



議題 1

萩医療圏における医療機能再編等について

- (1) 将来（2025年）に向けた急性期・回復期病院の方針確認
- (2) 萩医療圏において公的、中核的病院が担うべき医療
- (3) 萩医療圏における医療機能の再編等のパターン検討



(1) 将来(2025年)に向けた急性期・回復期病院の方針確認

●急性期・回復期4病院の2025プラン【概要】

	萩市民病院	都志見病院	玉木病院	萩むらた病院																																				
策定・改訂年月日	令和2年1月改訂	令和2年1月改訂	令和元年7月改訂	平成30年10月策定																																				
地域において今後担うべき役割	<ul style="list-style-type: none"> 「急性心筋梗塞」、「小児医療」、「救急医療」、「へき地医療」など現体制の堅持 小児・周産期の一体提供体制を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> 急性期と回復期を中心とした地域完結型の中核病院を目指すべく、圏域の医療機関等と診療科や病床機能について検討 在宅医療のサポート 災害拠点病院 	<ul style="list-style-type: none"> 中核の急性期病院の後方支援としての役割をさらに果たしていく 救急医療と在宅医療の橋渡しの役割を強めていく 萩圏域の在宅医療の充実の為にできることを追求していく 	<ul style="list-style-type: none"> 急性期から慢性期まで責任を持った医療ができるような病院作りを目指し地域医療の役割を果たしていく 人工関節の専門治療に特化 救急医療は出来る限りの対応をしていく 																																				
今後持つべき病床機能	<ul style="list-style-type: none"> 急性期を担う中で、高度急性期や回復期も担うには100床規模では困難、急性期医療を担う民間病院との病床機能の調整が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 圏域の医療機関等と調整し、回復期や緩和ケアの病床の設置を検討 	<ul style="list-style-type: none"> 救急指定を受ける病院として急性期機能を基本的に維持 今後、萩圏域の中で必要とされる回復期的な機能強化 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし 																																				
その他	<ul style="list-style-type: none"> 経営形態の見直し 感染症や緩和ケア病床の設置の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 適正な急性期・回復期病床の検証と、訪問看護など在宅医療の強化 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし 	<ul style="list-style-type: none"> 看護師の確保 																																				
機能ごとの病床のあり方(方針)	<table border="0"> <tr> <td></td> <td>現在</td> <td>2025年</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>100床</td> <td>⇒ 検討中</td> </tr> </table>		現在	2025年	急性期	100床	⇒ 検討中	<table border="0"> <tr> <td></td> <td>現在</td> <td>2025年</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>118床</td> <td>⇒</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>57床</td> <td>⇒ 検討中</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>59床</td> <td>⇒</td> </tr> </table>		現在	2025年	急性期	118床	⇒	回復期	57床	⇒ 検討中	慢性期	59床	⇒	<table border="0"> <tr> <td></td> <td>現在</td> <td>2025年</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>40床</td> <td>⇒ 40床</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>111床</td> <td>⇒ 111床</td> </tr> </table>		現在	2025年	急性期	40床	⇒ 40床	慢性期	111床	⇒ 111床	<table border="0"> <tr> <td></td> <td>現在</td> <td>2025年</td> </tr> <tr> <td>急性期</td> <td>16床</td> <td>⇒ 16床</td> </tr> <tr> <td>慢性期</td> <td>60床</td> <td>⇒ 60床</td> </tr> </table>		現在	2025年	急性期	16床	⇒ 16床	慢性期	60床	⇒ 60床
	現在	2025年																																						
急性期	100床	⇒ 検討中																																						
	現在	2025年																																						
急性期	118床	⇒																																						
回復期	57床	⇒ 検討中																																						
慢性期	59床	⇒																																						
	現在	2025年																																						
急性期	40床	⇒ 40床																																						
慢性期	111床	⇒ 111床																																						
	現在	2025年																																						
急性期	16床	⇒ 16床																																						
慢性期	60床	⇒ 60床																																						

(2) 萩医療圏において公的、中核的病院が担うべき医療

● 5疾病(罹患者が多い疾患)・5事業(地域に必要な医療)の体制

■ 5疾病(がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病・精神疾患)

出典：山口県ホームページ (R2.12更新)
第7次山口県保健医療計画 (別冊)

萩医療圏で主に担っている (有床) 医療機関

- ・ がん (※別表 次頁) 萩市民病院、都志見病院 (地域がん拠点病院※1)、玉木病院、萩むらた病院
- ・ 脳卒中 都志見病院
- ・ 急性心筋梗塞 萩市民病院
- ・ 糖尿病 都志見病院、玉木病院、萩むらた病院、萩慈生病院
- ・ 精神疾患 萩病院、都志見病院 (認知症、高次脳機能障害等)、萩慈生病院 (認知症)

■ 5事業(救急医療・災害医療・へき地医療・周産期医療・小児医療) + 感染症

萩医療圏で主に担っている (有床) 医療機関

- ・ 救急医療 萩市民病院、都志見病院、玉木病院、萩むらた病院 (救急告示病院)
- ・ 災害医療 都志見病院 (災害拠点病院※2)
- ・ へき地医療 萩市民病院 (へき地医療拠点病院※3)
- ・ 周産期医療 なかむらレディースクリニック
- ・ 小児医療 萩市民病院
- ・ (感染症) 萩市民病院 (新型コロナ患者受け入れの協力医療機関)

※別表

出典：山口県ホームページ（R2.12更新）
第7次山口県保健医療計画（別冊）

		萩市民病院	都志見病院	玉木病院	萩むらた病院
胃・大腸がん	標準的診療	○	－	○	○
	専門診療	－	○	－	－
肺がん	標準的診療	○	○	○	○
	専門診療	－	○	－	－
肝臓がん	標準的診療	○	－	○	○
	専門診療	－	○	－	－
乳がん	標準的診療	○	－	○	－
	専門診療	－	○	－	－
子宮がん	標準的診療	－	○	－	－
	専門診療	－	○	－	－

標準的診療（目標）

- 診療ガイドラインに準じた治療を実施
- 精密検査や確定診断等を実施
- 標準的ながん治療を施行
- がん治療の合併症予防や軽減を図る
- 専門的ながん治療を受けた患者に対して、治療後のフォローアップを実施
- がんと診断された時から緩和ケアを実施
- がん性疼痛等の身体症状の緩和、精神心理的な問題への対応が可能
- 各職種の専門性を活かし、医療従事者間の連携と補完を重視した多職種でのチーム医療を実施

専門診療（目標）

- 診療ガイドラインに準じた治療を実施
- 患者の状態や価値観、がんの病態に応じて、手術療法、放射線療法及び化学療法等やこれらを組み合わせた集学的治療を実施
- がんと診断された時から緩和ケアの実施とともに緩和ケアチームによる専門的な緩和ケアを実施
- がん治療の合併症予防や軽減を図る
- 身体症状の緩和だけでなく精神心理的問題への対応を含めた全人的緩和ケアを提供
- 各職種の専門性を活かし、医療従事者間の連携と補完を重視した多職種でのチーム医療を実施

※1 地域がん拠点病院

がん診療連携拠点病院（決められた要件を満たした厚生労働大臣指定の病院）が無い地域に、都道府県の推薦を基に厚生労働大臣が指定した病院。拠点病院と連携しつつ、専門的ながん医療の提供、相談支援や情報提供などの役割を担っている。

※2 災害拠点病院

災害発生時に災害医療を行う医療機関を支援する病院

※3 へき地医療拠点病院

へき地診療所等への代診医等の派遣、へき地の医療従事者に対する研修、遠隔診療支援等の診療支援事業等が実施可能な病院

(3) 萩医療圏における医療機能の再編等のパターン検討

●再編等のパターン例

- ・ これまでの2病院統合案（萩市民病院と都志見病院の統合）
- ・ これまでの2病院統合案以外の案